

平成17年度 第2回下山地域会議 会議録

【日時】平成17年12月2日(金) 18:30~20:45

【場所】下山支所2階大会議室

【出席者】委員11名(欠席5名)

事務局 支所長 副支所長 加藤 酒井 川合

- 【次第】
- 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 会議録署名委員指名
 - 4 前回会議録の承認
 - 5 報告事項
 - ・わくわく事業について
 - 6 ワークショップ
 - ・グループによるディスカッション
 - ・全体会
 - 7 閉会

【内容】

1 会長あいさつ

今日は、下山地域での不安や心配なこと、不満や不足に感じていることを持ち寄っていただきました。持ち寄っていただいた案件を絞り込み、最終的には地域会議として意見をまとめて提案できるかたちにしたいと思いますのでよろしくお願いします。

2 会議録署名委員氏名

奥田委員を指名

3 前回会議録の承認

4 わくわく事業について

5 ワークショップ

(会長) 本日はファシリテーターの先生にお越しいただいていますので、いろいろとアドバイスをいただきながら、進行していこうと考えています。

(事務局) ワークショップとして、グループ討議をしていただき、下山地区の課題を絞り込んでいただくと考えています。事前にこの地域で不安だとか、あるいは課題となっていることを意見として出し合っていたいただき、2グループに分けて協議をしていただきます。

(会長) 下山地区におけるシステムやいろんなことに対して不満やら不平を持ってみえると思います。忌憚りの無い意見をどんどん出していただければと思います。

(ファシリテーター) 今日の大きな目的は、地域の問題・課題・困りごとを出していただくことがテーマになります。まず始めに、地域の大局変化ということで、個々に感じていることをグループ単位で発表していただきます。その後、この変化する社会の中で、地域の人々の代表としての意見として、心配事・不安・不満・不足のことをまとめていただくこととします。そして次回は、重要な課題に対して、

誰がどんな資源を活用して何をすべきかを検討していただき、解決に向けて具体的な計画をつくっていきます。本日のワークショップの目的は、地域の課題を検討し重要課題を絞り込むこととします。

(地域の大局の変化を各自記入し、グループ内で発表)

(ファシリテーター) 今、皆さんが発表していただいた中で、下山地区の大局ということが共有できたかと思います。それで、個々に思われている問題・課題を今からポストイットに書いていただきたいと思います。

(各自課題・問題を考える)

(ファシリテーター) 模造紙にポストイットを貼っていただき、問題・課題が近い内容については、グループにしてください。そしてそのグループにタイトルをつけてください。

(グループ内にて発表)

(委員) Aグループでは、6グループにまとめましたが、大きく2つの問題にまとめました。1つは少子高齢化問題に関係した「地域の担い手不足と高齢化社会」、そしてもう1つは教育や交通問題を含んだ「文化経済の恩恵の遅滞」となりました。

(委員) Bグループは、高齢化にともない地域活動に支障があるということで「若者世代の地域ばなれ」と、生活道路の改修や道路の除雪対策といった「生活道路の問題」の2つを下山地区の地域課題としました。

(ファシリテーター) 4つの地域課題が出てきましたので、これを各委員の投票で課題を絞り込みたいと思います。

(各委員2票ずつ投票)

(ファシリテーター) 投票の結果は、「地域の担い手不足と高齢化社会」が7票。同じく「若年世代の地域ばなれ」が7票。「文化経済の恩恵の遅滞」が5票で、「生活道路の問題」が4票となりました。高齢化に伴う、若い世代の不足というということが、一番大きな課題ということで、我々が今後と取り組む課題が絞りこまれました。今後この問題について地域資源をいかしながら、下山らしい解決策について皆さんと協議し、この大きな問題を解決していきたいと思います。

(会長) はじめてのワークショップで戸惑われたこともあるかと思いますが、とにかくこの会議の活動によって、1つでもことが成し遂げられて、変化して変わっていくことを期待するのがこの会議ですので、これからもよろしくをお願いします。

(事務局) 今日のワークショップにおいて、皆さんの思いはどこにあるかが出たかと思います。地域課題が集約できたということで、今後この課題についてどのように地域資源と結びつけ解決していくかということになります。今後ともよろしくをお願いします。

次回の開催予定 1月20日(金) 午後6時30分より 開催